

記入例

平成 29 年 5 月 5 日 えびの市長 殿		提出日を記入してください。	管理番号	必ず押印してください。											
住所	〒123 - 4567 〇〇市△△町1 2 番地3		フリガナ	エビノ タロウ											
			氏 名	えびの 太郎 印											
			個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2
			性 別	男・女											
電話番号	0 1 2 3 - 4 5 - 6 7 8 9		生年月日	明・大 昭・平	50 年 4 月 1 日										

太枠内の項目をすべて記入してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方自治法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月1日から、申告特例申請書変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請書に支出した全ての寄附金（同項第4号に掲げる寄附金）のうち、申告の特例の適用を受けるための寄附金に寄附金税額控除の適用を受けるための寄附金であることを記載してください。

寄附した年月日と寄附金額を記入してください。
寄附1口につき申請書が1枚必要です。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成 29 年 4 月 5 日	10,000 円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請書は、①及び②に該当する場合のみ提出することができます。①及び②に該当する場合、必ず以下の欄の□にチェックをして下さい。

確定申告の提出不要者であり、住民税申告も提出不要者（寄附金税額控除は除く）である場合はチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である。

- (注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。
- (1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者。
 - (2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受ける目的以外に、市町村民税・道府県民税の申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

ワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が、年間5市町村以下であると見込まれる場合のみ、チェックをしてください。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である。

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

切り取り線から下は記入不要です。

----- (切り取らないでください) -----

平成 29 年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所		(受付印)
氏名	殿	

受付団体名	えびの市
-------	------